

子育て支援のしくみ

問い合わせ先 子育て支援課 ☎(242)1159

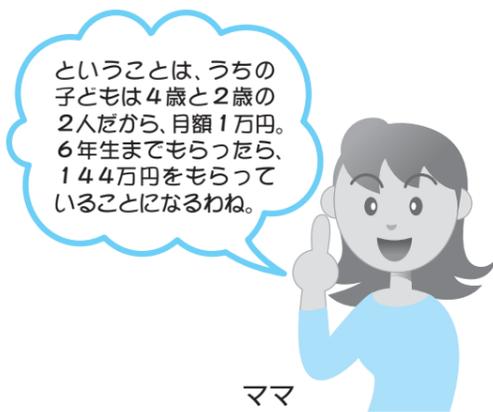


弁天さん家族

子どもの生活向上 児童手当

この制度は、子どもを育てている保護者に手当を支給することで、子どもたちの生活の向上を手助けする制度です。

手当の額は、1人目は月額5千円、2人目5千円・3人目1万円



ママ

と加算されます。(受給できるのは小学校6年生の3月分までです)所得制限があるのでだれでももらえるわけではありませんが、現在、市では、約3340人の保護者が受給しており、今年度も年間3億6266万5000円を国・県・市・事業所が負担して支払う予定です。

市独自の制度 小学校3年生までを助成 乳幼児医療費助成制度

子どもって小さいうちはよく病気になるかかりますよね。もちろん健康管理に注意することが大切ですが、万が一病気になった場合、市では、この制度で小学校3年生まで医療費補助を受けることができます。

補助の受け方は、加入している健康保険によって違います。助成は、合志市内の病院で支払わなくてよい現物支給と一度支払ったあと市役所に請求する償還支給により行っています。現物支給の場合

は実際利用した分を後日、市が病院へ支払っています。現在、医療費の助成を受けている子ども1人当たりの平均助成金額は、年間3万6600円。約4,000人の子どもが助成を受けています。平成17年度は総額1億3483万円を助成しました。



パパ

約1,400人が通所 保育所

現在合志市の認可保育所には、約1400人の子どもが通所しています。なぜ保育所は幼稚園のようにだれでも入所することができないのでしょうか?その理由は、認可保育所は児童福祉施設の一つで「日中仕事などで子どもをみる事ができない家庭の児童」が入所する施設と定められているからです。そのため、保護者の支払う保育料に加えて、国・市からの税金で運営しています。

市が各認可保育所(平成17年度13園分)に支払っている金額は、年間で約11億4000万円(平成17年度実績額)。そのほかにも、延長保育などいろいろなサービスに対する補助を加算して支払っています。表1は、子ども一人あたりの保育所への助成金額です。年齢別で金額が分かれていて、年齢が若いほど金額は高く設定されています。これは、年齢に応じて一人あたりに対する保育士の人数が決まっている、小さい子どもにはたくさん保育士を配置することが義務づ

ほくたち兄弟が1年間保育所に通うためにかかるお金は、約165万円。毎月パパとママが払っている保育料が二人あわせて年間46万8000円だから、118万2000円は税金から支払われているんだね!

*保育料・保育所への補助金などは世帯の所得や、保育所の定員などで多少異なります。(この例は定員90人、民改費(給与保障)加算12%、保育料階層が第6階層(25,000円+28,000円÷2)×12カ月の場合)

けられているからです。ちなみに、0歳児の場合は乳児3人に1人の保育士を配置することが決められています。

では、保護者が支払った保育料はどうなっているのでしょうか?

一度市で徴収した保育料は、全額保育所への助成金の一部に使われています。しかし、国が定めている基準の保育料と市の保育料は大きく差があるため(表2)、その差額は市の税金から補っています。

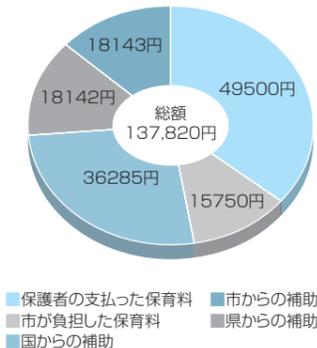
表2 国の基準の保育料と市の基準の保育料の違い

定義	階層	国基準		階層	合志市				
		3歳未満	3歳以上		3歳未満	3歳以上			
生活保護法による被保護世帯	1	0	0	1	0	0			
市民税非課税世帯	2	9,000	6,000	2	7,000	5,000			
市民税(均等割額)課税世帯	3	19,500	16,500	3	13,000	10,000			
市民税(所得割額)課税世帯				4	16,000	12,000			
所得税課税世帯	4	30,000	27,000	5	24,000	20,000			
				6	28,000	25,000			
				5	44,500	41,500	7	36,000	27,000
							8	38,000	29,000
	6	61,000	58,000	9	40,000	30,000			
				10	42,000	32,000			
				11	44,000	34,000			
7	80,000	77,000	12	70,000	67,000				

表1 90人定員 給与保障12%の保育所の場合

入所児童の年齢	市が保育所に支払っている運営費の月額(入所児童一人当たり)
0歳	16万6460円
1歳~2歳	9万7880円
3歳	4万6790円
4歳以上	3万9940円

弁天さん家族が1カ月保育所に預けるために必要なお金の負担内訳



(ママ) へえ〜。税金ってこんな風に使われていたのね。
(子どもたち) ほくたちが大きくなるにはたくさんの人に助けってもらってるんだね!
(パパ) そうだね。国や地域全体で子どもたちを育てているってことなんだね。

